

平成24年 4月 2日

「建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用」について

九州地方整備局が発注する建設コンサルタント業務等（土木関係コンサルタント、測量業務、地質調査業務）のうちプロポーザル方式及び総合評価落札方式に適用している「建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式等の運用（以下、「運用」という）」をこのたび、改定（平成24年4月版）します。

平成24年4月版「運用」は、平成24年4月2日以降手続きに着手する案件に適用します。

○九州地方整備局は、「運用」に基づき建設コンサルタント業務等（土木関係コンサルタント、測量業務、地質調査業務）の発注を行っています。

○「運用」は、平成23年11月2日に初公表し、運用中です。

○今回の主な改定内容は以下のとおり。

- 1) 予定技術者の特定（入札）段階における CPD 評価方法（案）の提示
- 2) 政府調達基準額財務省告示（官報5722号）に伴う政府協定対象額の見直し

○全文は、HPに掲載。（九州地方整備局トップ→専門的な情報→建設技術情報等）

○今後も更なる競争性、透明性の向上や公平性の確保を図るために、実施状況の把握や各方面のご意見を伺いながら、より良いものに取り組んでいきます。

（問い合わせ先）

国土交通省九州地方整備局

TEL 092-471-6331（代表）

企画部 技術開発調整官 世利 正美 <内線3120>

技術管理課課長補佐 富ヶ原 隆一 <内線3314>